

『心の内には 外部の境遇を 一変する力がある』 ～ 『与えれた希望』 ～

2024 年 12 月 1 日早朝【『心の色』(TBS 系『われら動物家族』中村雅俊)】を拝聴した。早速、【『樋野動物園』管理人『春風のようなゴリラ(森尚子)』】より【『われら樋野動物園家族』作詞・作曲、良いですね！日本レコード大賞ですね】と心温まるメールが届いた。まさに、【冗談を本気でする胆力】であろう！

また、11 月 30 日 神奈川県『聖母訪問会 三浦修道院』での『がん哲学外来 メディカル in 三浦海岸』に参加された『がん哲学外来あびこカフェ』代表：中野綾子氏から【一 友人を連れて、三浦海岸カフェに行ってきました。一、私が自己紹介をした時、シスターから、『スルメの歌を作った方ですか？』と聞かれたので、『スルメ三姉妹の長女です』とお答えしてきました。窓から見える海が素敵で、心がホッとしました。帰りの葉山で見た夕暮れの富士山も素敵でしたので、写真を送りますね。】(画像)とメールが届いた。大いに感動した。

『わたしは あなたを あなたの名で呼ぶ。あなたは わたしを知らないが、わたしは あなたに肩書を与える。』(イザヤ書 45 章 4 節)は、『役割意識 & 使命感 = 与えれた希望』の自覚へと導くことであろう！。『訪れる人を 温かく迎え入れる』原点でもある。『マリヤ と エリサベト』との『訪問』の物語(ルカの福音書 1 章 39-45 節)が、鮮明に甦ってきた。

12 月 1 日午前『KBF in CAJ』に wife と赴いた。ICU(国際基督教大学)の常務理事 富岡徹郎氏から安中市指定史跡『新島襄(1843-1890:同志社創立)旧宅』の資料を頂いた。新島襄は 新渡戸稲造(1862-1933)、内村鑑三(1861-1930)らと『天国でがん哲学外来・カフェ』の列席者(画像)である。

学生からは、『先生の夢』は、何ですか？よく聞かれる。『10 人で 天国で メディカル・カフェを開催すること』と答えている(画像)。【心の内には 外部の境遇を 一変する力がある。一身を清むるに わざわざ山林に 隠退するの要はない。人の周囲は 人の力で造るもの。】(新渡戸稲造)が、鮮明に蘇る日々である。



《樋野先生の夢》

7人の侍：「勝海舟・新島襄・内村鑑三・新渡戸稲造・南原繁・矢内原忠雄・吉田富三」と先生の恩師：「菅野晴夫先生（癌研時代）、Alfred George Knudson 博士（アメリカ時代）」と樋野興夫先生とで天国でメディカル・カフェを開催すること。希望者はお茶係に採用して下さるはずですよ。

